

## 資生堂、「The Global Parity Alliance(グローバル・パリティ・アライアンス)」に参画



資生堂は、3月30日(水)、世界経済フォーラム(\*)とマッキンゼー・アンド・カンパニーが「DE&I」(ダイバーシティ、エクイティ(公平性)、インクルージョン)を加速させることを目的として立ち上げた「The Global Parity Alliance」(以下、「グローバル・パリティ・アライアンス」)に参画します。

業界の垣根を越えた23社のグローバルな企業が「グローバル・パリティ・アライアンス」に参画し、資生堂は創設メンバーの一社となります。「DE&I」の取り組みの好事例を共有するなど、自社にとどまらず、さらに社会へ「DE&I」を効率的、かつ迅速に進めていくことを目指します。また、今後もさらなる企業の参加を呼びかけていきます。

当社は、社員が性別や年齢、国籍に関係なく、個々人の違いを認め尊重し合い、ジェンダーなど社会課題の解決に取り組めます。また、社員それぞれが力を発揮しイノベーションを生み続ける組織風土をつくるため、本業であるビューティービジネスを通じて「DE&I」をさらに進めていきます。

\*グローバルな経済問題に取り組むために、政治、経済、学術等の各分野における指導者層の交流を目的とした、スイスに本部を置く独立・非営利団体。「DE&I」に関する世界経済フォーラムの取り組みについての詳細 <https://jp.weforum.org/>

(参考)「グローバル・パリティ・アライアンス」(英語) <https://www.weforum.org/projects/global-parity-alliance>